

令和5年度 学校経営方針

式根島学園 式根島中学校
校長 河津 力

I はじめに

「高等学校のない離島の中学校・極少数・島独自の教育資源」という学校の特性を踏まえ、小中9年間の連続した学びで、「ふるさと式根島を愛する心」「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく身に付けさせることが必要である。そこで、式根島小学校と強力な連携を図りながら「チーム式根島学園」として目指す子供像を明確にして教育活動の一層の充実に努める。また、新島村連携型一貫教育の下、モヤイの心をもって郷土を愛し誇りをもち、自己実現に向けてたくましく生きる子供たちの育成を図っていく。

II 教育目標

式根島の豊かな自然と郷土の文化に愛着と誇りをもち、子供たちが、知性、感性、道徳心と体力を育み、社会の変化に主体的に対応できる力と人間性豊かに生きる力を培い、式根島の小・中学校9年間を見通した教育活動を展開していくために次の教育目標を掲げる。

「ふるさと式根島を愛し、心身ともにたくましい子供」(小中共通)

- ・自ら学び考え解決する生徒 (問題解決力の育成)
- ・自分も人も大切に作る生徒 (人間関係形成能力の育成)

※新学習指導要領を受けて、令和2年度より目指す生徒像を児童像との系統性を意識して再構築した。

【目指す学校像】「いつも生徒の声が聞こえる学校」

- ・確かな学力の向上に努める学校
- ・豊かな心と健やかな体を育む学校
- ・将来を見つめたくましく生きる力を高める学校
- ・家庭、地域社会と連携し、信頼関係を築く学校

【目指す教師像】「自ら伸びようとする教師」

- ・授業力を高め、分かる授業を実践する教師
- ・基礎基本の定着と活用力を育成する教師
- ・子供のよさを引き出し伸ばす教師

【課題】

- ・教育活動の精査(全教育活動について評価)
できれば式根島学園としてプロジェクトチームを立ち上げ、評価方法等を検討し実践
- ・部活動ガイドライン
新島村・新島中学校と連携しながら、地域移行に向けた検討及び小規模校に適した部活動を構築

【交流活動】

- ・山形市立山寺中学校 修学旅行での交流(7月6・7日)
生徒会を中心に交流活動を検討・実践

Ⅲ 教育目標の具現化に向けた基本方針

1 「自ら学び考え解決する生徒」（問題解決力）を育成するために

- ① 主体的・対話的で深い学びを視点に、問題を主体的に捉え、自ら考え、協働して問題解決を図る学習過程を推進する。
- ② 日頃の学習状況や各種学力調査等の結果、生徒による授業アンケートに基づいた「授業改善推進プラン」を作成し、実施・検証・改善を図ることで、学力向上を推進する。
- ③ 生徒一人一人の能力や個性に応じたきめ細かい指導を充実し、学習意欲の向上と学習習慣の定着を推進する。
- ④ 学習の見通しや振り返りができるように、「学習シート」を活用した授業改善を推進する。

2 「自分も人も大切に作る生徒」（人間関係形成力）を育成するために

- ① 人権教育を推進し、自分も人も大切に作るモヤイの精神と態度を育み、全教育活動を通じて「心の教育」を推進する。
- ② いじめや不登校の未然防止を図り、いじめ防止基本方針を基に早期発見と早期対応に努め、教育相談週間での個別面談等の活用を推進する。
- ③ 特別の教科 道徳において、指導の充実に努め、適切な評価を行うとともに、道徳的実践力の向上を図り、各教科・領域等横断的な指導を推進する。
- ④ 児童生徒のリーダーシップ・フォロワーシップを育成するため、縦割り活動を通じて、子供同士の交流を推進する。

3 「自ら見通しをもち実践する生徒」（実践力）を育成するために

- ① 島内外での職場訪問・職場体験等を中心とした体験的な活動を通して、正しい職業観を身に付け、キャリア教育の充実を推進する。
- ② 小中一貫教育校式根島学園として「ふるさと式根島」に誇りをもち、自信をもって島の未来を考える生徒の育成を図り、小中学校で系統的な郷土理解学習の指導計画に取り組み「式根島未来会議」を通じて自分の考えたことを実践する活動を推進する。
- ③ 将来を見通した「生き方指導」として、新島村連携型一貫教育プログラムを活用するとともに、教科等横断的な指導を推進する。

4 学校の教育目標の達成に向けたその他の項目

- ① 地域に根ざし地域に開かれた教育課程の理解を図り、学校評価を積極的に公開するとともに、学校運営連絡協議会制度の活用を推進する。
- ② 教育活動の充実を図り、積極的に地域の人材や施設・文化財等の教育資源の活用を推進する。
- ③ 特別な支援を必要とする生徒への理解を深め、保護者・保小高等異校種学校や地域関係諸機関との連携を密にして、組織としてきめ細かな指導を計画的に推進する。
- ④ 主体的に体力向上に取り組む態度を養うため、東京都統一体力テスト結果を活用した体力増進の継続的な取組や、保小中合同運動会・運動部活動をはじめ地域の体育的行事への積極的な参加を推進する。
- ⑤ 国際理解を深め、自他を理解し認め、共栄共存を図る態度を育成するため、「学校 2020 レガシー」として教科横断的な学習を通して、「豊かな国際感覚」(国際交流活動)「障害者理解」(人権教室等)についての資質向上を中心とした指導を推進する。
- ⑥ 式根島学園として、GIGAスクール構想に沿った教員研修を進め、学習活動や保護者へのアンケート、広報(学校だより等)における一人1台端末の活用について培ったシステムを検証・改善し、計画的かつ柔軟な運用を推進する。

令和5年度
式根島学園 式根島中学校 学校経営方針概要

【教育目標】

「ふるさと式根島を愛し、心身ともにたくましい子供」

- ◆自ら学び考え解決する生徒 ◆自分も人も大切にす生徒 ◆自ら見通しをもち実践する生徒
【問題解決力の育成】 【人間関係形成力の育成】 【実践力の育成】

学習指導要領
中教審答申
教育基本法
学校教育法他法令

【目指す ○学校像 ●教師像】

- 確かな学力の向上に努める学校
○豊かな心と健やかな体を育む学校
○将来を見つめたくましく生きる力を高める学校
○家庭・地域社会と連携し、信頼関係を築く学校
●授業力を高め、分かる授業を実践する教師
●基礎基本の定着と活用力を育成する教師
●子供のよさを引き出し伸ばす教師

新島村連携型一貫教育
小中一貫教育
合同校内研修
外部評価・実態調査

4つの方針

- 1 「自ら学び考え解決する生徒」を育成するために
 - 「主体的・対話的で深い学び」学習過程の推進
 - 「書く力」と「話す力」の推進
 - 「授業改善推進プラン」の活用と検証
 - 「個の能力や個性に応じた指導」の充実
- 2 「自分も人も大切にす生徒」を育成するために
 - 人権尊重の精神を基盤とした、いじめ・差別・偏見・体罰等の防止に向けた人権教育の推進
 - 道徳教育の推進
 -
- 3 「自ら見通しをもち実践する生徒」を育成するために
 - キャリア教育の充実を図り、自己実現に向けたたくましく生きる子供の育成
 - ふるさと式根島に誇りをもち、島の将来を考える子供の育成（小中連携）
- 4 家庭・地域社会と連携し、信頼関係を築くために
 - 小中一貫教育校の推進（児童生徒交流）
 - ICT機器を活用した教育活動の推進
 - 家庭や地域との連携による教育活動の推進
 - 特別支援教育の推進

4つの実践

- 1 学力向上策の充実
 - 学習の見通しと振り返り指導（全教科で実施）
 - 学習シートとスピーチ活動指導
 - 学力調査や授業評価による改善
 - STEP2による個別学習指導
- 2 心の教育・健康教育の充実
 - 教育相談活動の充実
 - 道徳教育重点目標を設定【公正、公平、社会正義】
 - 国際理解（国際交流）と障害者理解（人権教室）
 - 「ArrangeTime」姿勢の維持・改善等
- 3 キャリア教育の充実
 - 島内外での職場訪問・職場体験
 - 個に応じた進学指導
 - 全学年による郷土理解学習（式根島未来会議）
 - 調査・インタビュー活動をいかした学習活動
- 4 家庭・地域連携の充実
 - 小中縦割り活動の実施
 - 教育活動へのICT機器の活用と推進
 - 地域の人材や教材を活用した教育活動
 - 特別支援教室の運用と推進

・安全で環境が整っている学校 ・信頼のある学校

【新島村教育委員会教育目標】基本方針3 学校教育の充実

- 基礎基本の定着・体験的な活動の推進
- 個に応じた指導の充実
- 特別支援教育の充実
- キャリア教育の改善
- 連携型一貫教育の推進
- GIGAスクール構想の推進

【東京都の教育目標…重視する教育】

- 互いの人格の尊重し、思いやりと規範意識のある人間の育成
- 社会の一員として、社会に貢献しようとする人間の育成
- 自ら学び考え行動する、個性と想像力豊かな人間の育成